



この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。

平成30年9月末日 発行

やまびこ

No.250

発行

公益社団法人
埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 村山 勇 治

〒 330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 2-15-3 母子福祉会館内
Tel. 048-833-0444 Fax. 048-833-0400
E-mail:saitama@ikuseikai.jp
ホームページ <http://saitama.ikuseikai.jp>

定価50円
(購読料は
会費に含む)

県大会を終えて



理事長

村山 勇 治

秩父での県大会開催は、平成9年第34回大会以来今回が2回目、この間の20年は障害者福祉の法律や制度が大きく変わりました。育成会活動もその変革に対応する取組が必要だったのでしょうか、残念ながら目まぐるしい変化に追いついていない現状にあるのではないかと思います。

こうした背景もあって、今回の

県大会を終えて



実行委員長

本橋 貢

秩父宮記念市民会館にて、第55回埼玉県手をつなぐ育成会県大会を無事に開催することができました。ありがとうございます。

県大会開催にあたり、秩父市はじめ、関係団体機関の皆様、北部ブロックの皆様、当日の役員の皆様にご支援とご協力をいただき盛会となりましたこと、あらためて心からの感謝と御礼を申し上げます。

秩父大会は20年前の分科会主体のプログラムをあらためる必要がありました。

担当する北部ブロックの中では、4年前に秩父開催が内定している、地元の秩父手をつなぐ育成会が早い段階で準備に入ってくれていました。

コンセプトは、

1. 育成会会員以外の人たちにも足を運んでもらい、育成会のことを知ってもらう
2. 開催市育成会の活動を紹介して、県内各単会の皆さんに会員を減らさないための活動を参考にしていただくこと

県大会のテーマは、「地域でふつうに暮らすために」です。1年前から会場の確保、講師の依頼ほか、秩父らしさを皆様に感じていただくにはどのような大会にしたらかいのかなど、秩父手をつなぐ育成会役員の皆さんと何度も協議を重ねてきました。

秩父と言えば、「笑点」でおなじみの林家たい平師匠に講演をお願いしたいとの意見がまとまり、村山理事長、長谷部理事、原島事務局長に何度も動いていただき実現できました。

林家たい平師匠の講演テーマは、「笑顔のもとに笑顔が集ま

です。ゲストスピーカーに地元出身の人気落語家 林家たい平さんをお招きしたのも、こうした思いから集客力に期待したものです。

竣工間もない木の香りが残る秩父宮記念市民会館大ホール、当初は1階席700席の範囲でと考えていましたが、急きよ2階席の使用にも迫られ、結果、900人近い参加者を見る盛会となりました。

物心両面で多大な支援をいただいた地元秩父育成会はじめ、北部ブロックの実行委員、ボランティア団体、ご参加いただいた会員各位にあらためて深甚なる感謝を申し上げます。

る！」でした。

参加された900名を超える皆様に楽しく有意義な時間を過ごしていただきました。

また、オープニング「山叶本舗」とクロージング「太鼓大好きどんこクラブ」の秩父屋台囃子にたくさんの拍手をいただき、皆様に楽しんでいただきました。ありがとうございます。

退場時には、多くの皆様に感謝と御礼の声をかけていただき、とても感動しました。

終わりに、県大会に参加していただきましたすべての皆様に御礼を申し上げます。

ご来賓



ご来賓の皆様ありがとうございました

本橋会長あいさつ



表彰式



本人表彰
(根岸宗人さん)



本人表彰
(新井千景さん)

レクリエーション



秩父屋台囃子どこんモクラブ

アピール朗読



秩父手をつなぐ育成会の皆さん

県大会に参加して 〜式典・公演・講演会〜

北本市手をつなぐ親の会

曾根康乃

第55回手をつなぐ育成会県大会が7月8日(日)に秩父宮記念市民会館で開催されました。オープニングは、秩父屋台囃子山叶本舗による太鼓演奏でした。心躍る元気なメロデーにお祭りのような雰囲気になりましたが、実行委員長の力強いあいさつで会場の空気が引き締まりました。

今年のテーマは「地域で楽しくふつうに暮らすために」ふつうって？ふつうなことほど簡単に難しいことはないですが、それでも願ってしまいます「ふつう」でありたいなあ。また理事長のお話の中で障がい者の親は、つらく苦しむことばかりではない。豊かで幸せなこともある。ただ「らく」をすると子どもの幸せが逃げていく。その言葉を聞いて、子どもと一緒に笑っていられる社会をつくっていくことが、子どもの幸せにつながるのかもしれないと思いました。式典では格別のご支援を賜った

方々、長年の就労と優れた余暇活動が評価された方々が表彰されました。

また大会アピールでは、秩父手をつなぐ育成会より親・子6名で偏見や差別をやめてほしい、安心して働けるように、安心して暮らしていくことのできる社会になってほしい、という強い思いを感じました。式典後の実践報告では、秩父手をつなぐ育成会の活動報告などをお聞きしました。自分の所属する会と比べ、これからの活動の参考にさせていただきます内容でした。

午後からの記念公演では、秩父出身の落語家「林家たい平」師匠の講演会でした。「笑点」の、明るいイメージのあるたい平さんの講演とあって、どんな話が聞けるのかとワクワクしていました。テーマは「笑顔のもとに笑顔が集まる」たい平ワールドと言われているだけあって、どんだん話に引きこまれていきました。人とのふれあい、落語との出会い、たい平さんの話を聞きながら、気がつけばお腹をかかえて笑っていました。また講演の最後には、「ヘルマンハーブ」の演奏。楽譜が読めなくても弾けるように、あるダウン

症の息子さんのために父親が作ったという楽器でした。オルゴールのような音色に誘われ、会場が一体となつての大合唱に胸が熱くなりました。そして、秩父屋台囃子太鼓大好きどんこクラブの太鼓演奏にてフィナーレとなりました。「笑顔のもとに笑顔が集まる」のテーマのように、心温まる一日を過ごすことができました。

県大会に参加して

〜本人のつどい
(レクリエーション)〜

川越手をつなぐ育成会

吉野 佐恵子

息子は、重度の知的障がいを伴う自閉症です。発語はなく、言語理解もままならない彼にとつて、午後のレクリエーションが目当てです。

今年は、サヤカロックハンというロックバンドの演奏でした。職員さんがエレキ、ベース、ボーカルを担当。本人さん達がタンバリンや、拍子木などでリズムをとつて、イキイキと参加しました。オリジナルタオルを購入し、さあ！気

分はロックフェス！ロックハンのテーマ曲に始まり、オリジナル曲や、懐かしく聞き覚えのある曲を交えながら、コンサートが進みます。最前列を陣取った息子はノリノリ(何か目に見えないものが降りてきたようなトランス状態)で、とつても楽しそうでした。ちよつと残念なのは、曲のリズムと彼の中から湧き上がるリズムとが噛みあわないことです。(障がいの重さゆえ無理なのかもしれません。)何回も何回も経験することで、そういう部分の成長も期待できたら…

また、重度の障がいがあつても参加できる県大会であつてほしいです。



サヤカロックハン

事務局長退任のご挨拶

加藤憲史

このたび8月15日をもって事務局長を退任いたしました。

皆様には、大変お世話になりました。振り返りがとうございました。顧みますと、5年前の当時、育成会は公益社団法人を取得すべく申請作業に追われ、一方、埼玉県知的障害児者生活サポート協会は、任意団体から一般社団法人への移行と変革の渦中でした。加えて、自身にとっても初めての業界でしたので、学ぶべきことも多く、本来の事務局長としての職務を全うできなかったと反省しております。

結びに、埼玉県手をつなぐ育成会の益々のご発展をご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。5年間本当にありがとうございました。



加藤さま、お疲れ様でした。

こちらこそ5年間、ありがとうございました。

二〇一八年九月末日発行(二五〇号)

事務局長就任のご挨拶

根本浩伸



このたび、当育成会の事務局長の大役を務めさせていただくことになりました。

私は、これまで県内の市社会福祉協議会の職員として、地域福祉の推進を中心に、障がい者福祉や高齢者福祉等のいろいろな福祉事業に携わってまいりました。

その中でも、私が入職して最初に配属されましたのが、知的障がいの方が通われる小規模通所授産所と呼ばれる施設でした。そのときのさまざまな経験とご家族を含む皆さんとの交流が、私の福祉の原点であり、またその後の仕事におけるスキルの主軸となっております。育成会では、その経験を生かして、少しでも皆様のお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



♡新職員紹介♡
秋山美紀さん
渡邊由香利さん
よろしく申し上げます。



《今後の行事日程》

10月18日(木)

家族支援事業部

第1回「ファシリテーターのつどい」

【場所】埼玉会館 3B会議室

10月24日(水)

相談員研修会

知的障がい・発達障がい者疑似体験

「知ってほしいなあ私たちのこと」

【講師】花笠ほーぷ隊

【場所】県民健康センター 大会議室C

11月20日(火)

権利擁護推進部研修会

「親が最後に準備しておくことは」

【講師】丸山広子氏

【場所】埼玉会館 7A会議室

12月7日(金)

そこが知りたい勉強会

【講師】勝部慎一郎氏

【場所】県民健康センター 会議室A・B

1月19日(土)

新年交流会

【場所】浦和ロイヤルパインズホテル

あとがき

新しい事務局体制がスタートしました。みんなで心も新たに、私たちの育成会の歩みを進めていきたいと思います。

《広報部部長 高野》

2018年度版

アクティブプラン

生活・就労サポート総合補償制度

知的障害児者・自閉症児者のための

普通傷害保険(知的障害者等福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット)

被保険者(補償の対象者)
知的障害児者または自閉症児者をご加入できます。

補償期間(保険のご契約期間)
2018年4月1日から
1年間

掛金
補償プランC
掛金…22,000円(保険料19,430円)

詳細は担当代理店・扱者または引受保険会社にお問い合わせください。また、ご契約に際しましては、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

AIU損害保険と富士火災海上保険は、関係当局の認可等を前提として、2018年1月1日に合併による経営統合を行い、「AIG損害保険」になります。

保険のお問合せはこちら

ご加入のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時~午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIU損害保険株式会社

http://www.aiu.co.jp

(2018年1月1日以降)

AIG損害保険株式会社

http://www.aig.co.jp/sonpo/

東京第二プロチャネル営業部

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。

TEL: 03-5577-6351 http://www.zensapo.jp

加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の各都道府県団体の事務局となります。

2017年11月現在の内容です。(A-000798 2018.11)